

2023年11月 近鉄百貨店 売上速報

店舗別売上高対前年増減率(%)

	11月	
	売上高 ※1	(参考) 取扱高 ベース売上高 ※2
<b>あべのハルカス近鉄本店</b> (あべのハルカス近鉄本店 Hoop 等を含む)	7.8 (6.0)	6.0
上本町店	△4.1	△4.7
東大阪店	△1.8	3.4
奈良店	3.3	3.9
橿原店	△4.2	△3.9
生駒店	0.1	3.0
和歌山店	1.8	1.3
草津店	0.9	1.5
四日市店	△2.1	△1.8
名古屋店 (近鉄パッセ)	△1.9	11.1
合計	2.7	2.8

(注) 数値は速報値のため、確定値とは誤差が生じることがあります。また、消化仕入取引を総額に置き換える等調整をおこなっております。

※1 百貨店部分の売上高と専門店部分の賃貸収入を合計した売上高。

※2 百貨店部分の売上高と専門店部分の取扱高を合計した売上高。

【11月のあべのハルカス近鉄本店の概況】

11月は、オリックス・バファローズ関連セールの実施や、婦人服売場内3か所に「スクランブル MD」で展開する自主売場と各階ポップアップでのタイムリーなシーズン商品展開により、入店客数、売上高とも前年実績を上回りました。また、強化する外商顧客への積極的なアプローチにより高級時計や金製品も好調に推移しました。

あべのハルカス近鉄本店では、都市型総合百貨店を目指した売場改装を段階的に実施しており、先月移設リニューアルしたアクセサリ売場も目標を上回るペースで推移しております。今後も好調なラグジュアリー関連商材の強化や、高収益事業であるフランチャイズ事業店舗の拡大に取り組んでまいります。